

JUN通信

高木 純の市政だより



地滑りで山頂園路に亀裂

向麻山が危ない

太陽光発電の工事で鴨島の向麻山が地滑りのピンチです。昨年4月に山頂広場の園路に亀裂が発生し、市は原因を究明するために一年間かけて調査を行っていましたが、6月議会の産業建設委員会が調査結果の報告を行い、「地すべりの原因初動亀裂が発生した時期と、民有地における太陽光パネル設置工事による民有地の掘削が同時期であることから、原因は斜面の

太陽光発電の工事で鴨島の向麻山が地滑りのピンチです。昨年4月に山頂広場の園路に亀裂が発生し、市は原因を究明するために一年間かけて調査を行っていましたが、6月議会の産業建設委員会が調査結果の報告を行い、「地すべりの原因初動亀裂が発生した時期と、民有地における太陽光パネル設置工事による民有地の掘削が同時期であることから、原因は斜面の



吉野川市議 高木 純

六月議会高木純の一般質問

六月議会で高木純議員は次の項目で一般質問をし、たどしました。

- ① 「活気ある街作り」どう取り組むのか
四選出馬表明の市長に「活気ある街作り」についての決意を聞きました。
- ② 企業版ふるさと納税について
企業の寄付意欲をかき立てる事業企画をどんな体制で取り組むのか
- ③ 吉野川の大規模氾濫と内水被害対策について
地域に即した防災行動計画(タイムライン)を考えるべきだが、以上、三件質問しました。

四選出馬表明の川真田市長に聞きました 質問①活気ある街作り

「活気ある街作り」どう取り組むのか？

高木 純議員は、四選出馬を表明した川真田市長に「吉野川市はこのままでは寂れていくばかり」と危惧する市民にどう答えるのか質問し、市長は「新しい吉野川市づくりに進進したい」と答えました。もっと「夢ふくらむ」ような熱い答弁を期待したのですが……。

◎質問 人口減少や財政の縮小など、自治体の舵取り 自治体でも大きな成果は見られないので、徳島では条が難しいなかで四選出馬を決意されたことは敬意を表 件的に難しいと考えるが、辺鄙な田舎の自治体であるが、合併してから12年、人口減少を食い止める ても、驚くようなアイデアで企業誘致に成功したり、ことや、経済の活性化のために様々な事業をおこなっ 新たな産業育成によって雇用を増やした事例もある。たが、一定の成果はあったものの、目を見張るほどの 「このままでは寂れていくばかり」、「なんとかならなものもなかった。

「活気ある街作り」とか、「夢開く街」とかキャッチ フレーズを並び立てても、現実には閉塞感がただよい、 残念ながら人口は減少し、高齢化が進んでいる。 の育成、若年者雇用対策を、どう取り組んでいくのか、 市長の決意を市民に向けて語っていただきたい。

答弁 川真田市長

「夢開く街」にするためには、吉野川市に若者が定 本格的な人口減少が到来する中、本市をはじめとす 住してもらえることが最も重要で、そのために、企業 る地方都市へはアベノミクス効果は限定的にとどま り、今後も大変厳しい状況が予想される。

若者に就労や起業の機会を作り上げることだと思っ 麻をはじめとする本市の地域資源を活かした産業化 れる。このままでは、若者の雇用 の推進や、人の流れの好循環を生み出す拠点作りなど、 を拡大したという実績は残念ながらないと言わざるを 活気ある街作りのため市民や関係団体と協働・連携し 得ない。無論、簡単に出来ることではないし近隣の て新しい吉野川市づくりを進進したい。